

■フェンス仕様

幅 38mm×高さ 89mm の木材を、長さ 1.5m～2.0m 程度に切断する。切断した木材同士を、30mm×50mm の不等辺アングルを用いて図 1 のようにつなぎ合わせる。この際、不等辺アングルはフィールドの外側に固定する。

フェンスは、地面に養生テープで固定する。

また、フェンスが直角になっている部分や、フェンスと段差が直角に交わっている部分については、図2のように固定する。

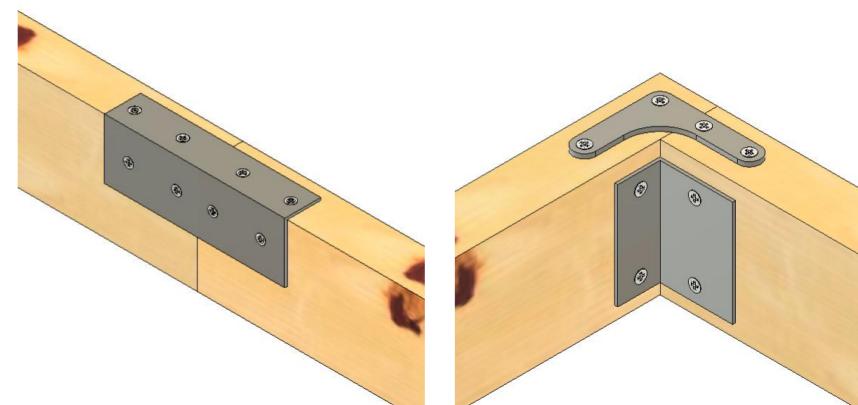


図1 直線部分

図2 直角部分

床材

実際のフィールドには、左図のようなロンリウムによる色分けはされていない。

その代わり、図に示すように、ゾーンを区別するためにテープを用いる。

※フィールドは変更する可能性がある。

Project Title	Drawing Name	Scale	Date		No.
第23回 交流ロボコン2026	競技フィールド 平面図	1/35 (A3)	2025.8/18	交流ロボコン2026 運営	01

■アヒル・スポット図

図1のようにボックスの上面には、対角線に沿って白色の養生テープを貼り、その交点が中央に位置するようとする。

図2のようにアヒルオアヒルオブジェクトは $300\times300\times300$ のボックスの上に設置する。

オブジェクトは、テープが重なっているところが完全に隠れるように置く。

フィールド上では図3のような向きで置かれる。

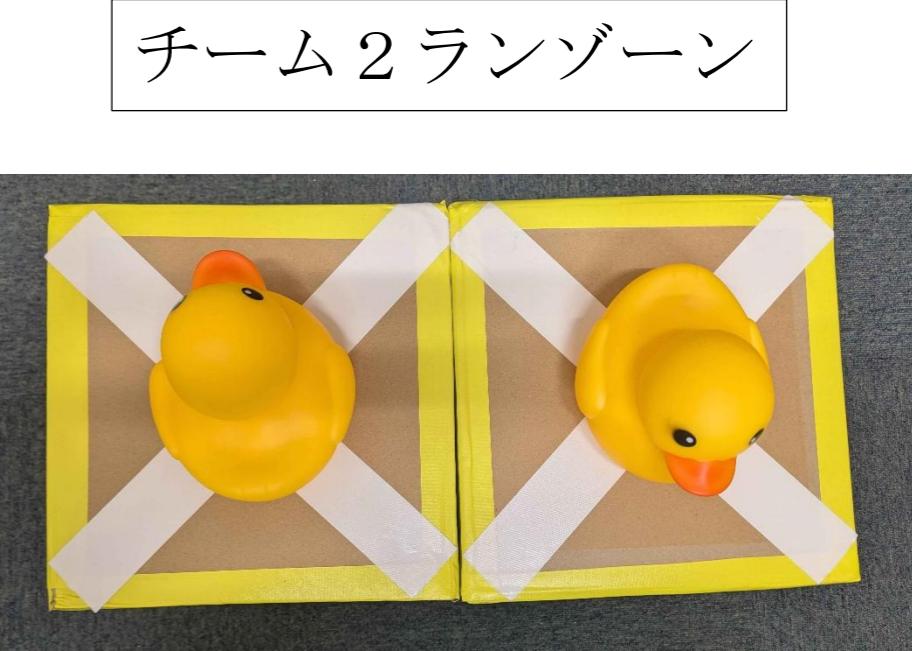


図 1



図 2

フィールド外側



チーム 2 ランゾーン

フィールド中央側



図 3

■ ペットボトル・スポット図

図4のように、フィールド図のオブジェクトの中心位置に、 $50\text{ mm} \times 50\text{ mm}$ の黒いテープを貼る。
次に、図5のように、オブジェクトリングが黒いテープに触れないように、テープの外側に配置する。
その後、オブジェクトリングに触れないように、リングの内側にペットボトルを置く。
図6のように真上から見てオブジェクトリングが完全に覆いかぶさるようにする。
斜めから見ると図7のようになる。



図 4

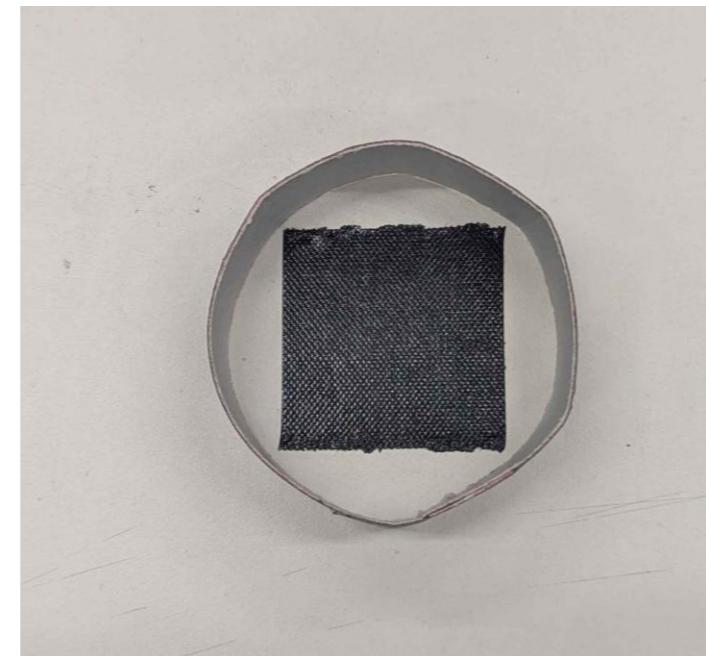


図 5



図 6



図 7